

連載第 32 回

白いふうせん

姫路市 大多和 清子



これは、私に起こった真実の出来事です。

2021年5月のことです。ある日の夜11時半頃、就寝のため夫が部屋の明かりを消して戸を閉めて出て行ってから1分ほどしたとき、私の左の方から白い浮遊物が5個ぐらい飛んできたのです。大きさは5センチぐらいで、まるで薄いふうせんのようなようでした。夫がキッチンで薬の容器を洗って部屋に戻って来ると、右(西)の方に消えていったのです。それから毎晩途切れることなく現れるのです。

いつものように現れ 西の方に消えて行きました

それから2週間後、靈感が強いAさんの訪問のとき、打ち明けたのです。Aさんに、私の周りに何か見えるか聞いたところ、最近弱くなっているらしいから何も見えないと言われました。ただ、盛り塩をしたらどうかと言われました。「でもご主人が嫌がるかも知れないね」と言われ、思い出しました。

いまの家を購入したとき、お祓いをしてもらい、家の四隅に盛り塩をしてもらいました。これで清められたと思っていました。でも、27年が経過したいま、家との関連はなさそうに思いました。やはり、私個人に対する何かを取り憑いたとしか考えられません。

Aさんが「般若心経」をスマホから流してくれました。Aさんは独特の頭痛が起きたとき、それを流すそうです。

その日の夜、明かりを消して数秒後、願いも虚しく、いつものように現れ、西の方に消えて行きました。般若心経をもってしても利かないのは、何か得体の知れないものを感じました。それから夫に見られないように、確認しているようです。

まるでパトロールをしているかのようです

8月に入り、不思議なことが起きたのです。いつものように5、6個飛んできて、そのあと小さいのが次々4個ぐらい口の中に入ったのです。口の中は、まるでふうせんガムが割れたような状態です。なにげなく噛んでみると、虫の味がしたのです。苦くて酸っぱくて気持ちが悪く、早く吸引して欲しい状態が毎晩続いています。

しばらくして昼間も出るようになったのです。それも、訪看さんが口腔ケアをしている間を通り抜け消えていくのですが、誰もその姿を見ていないのです。ケアをしてないときでも、やって来て口の中に入って来ます。

9月に入ったころ、味が変わったのですが、表現のしようが難しく、不思議な独特の味です。時間に関係なく現れて、口に入るのは2センチぐらいが多くなり、3センチぐらいのは私の頭を1周して、まるでパトロールをしているかのようです。ちなみに、夜は5センチがたくさん飛んで来て、後ろから小さいのがついて来て口の中に入って来ます。就寝時は、祈る気持ちで実家の宗派のお経を唱えるのですが、やはり効き目がありません。

「きっと何かに守られていると思いますよ」

9月下旬、あるスタッフ（原稿をサポートしてくれているHさん）に伝えたくて原稿を書き始めたのです。Hさんは自分に起きた不思議な体験を話してくれました。小学校の低学年のころ、ふと、目の前に光るものが見え、見上げるとたくさんのキラキラと光る何かが降り注ぐかのように一面に見えました。それは現れては、いつの間にか消えています。同じころ、学校からの帰り道、後ろからついて来る足音に気がつきました。振り返っても誰もいません。しばらくそれは続きました。

ある日、同じように足音を感じながら帰宅していると、急に後ろが気になり立ち止まった途端、前方から来たバイクがカーブを曲がりきれずに、目の前で転倒したのです。立ち止まらなければ、事故に巻き込まれていたと思うと、何かが守ってくれていたのかもしれない。その後、キラキラも足音もしなくなりました。

Hさんのお母さんが「それは、きっとあなたを守ってくれたのよ」と言ってくれたそうです。

Hさんが「大多和さんも、きっと何かを守られていると思いますよ」と言ってくれました。しかし、よく考えてみると、私の前を浮遊するのは許せても、口腔内に入るのは、とても守っているとは思えません。いまも、Hさんが口の吸引をしているとき、私とHさんの間をすり抜けて行きました。

浮遊物のせいにするのは 私らしくありません

私だけが見えて他の人に見えないということは、幻覚を見ていると言われるかも知れません。でも、立派な痕跡があるのですから……。口の中に、ねばねばが残り、唇にはべったり張り付いているのですから……。

5月以降のことをよく思い出してみると、よくないことばかりです。ムカデに噛まれたのも、入口の近くに寝ていたのは夫なのに、なぜ私が狙われたのか不思議です。他にも有り得ないことも起こりました。小さなことを含めて浮遊物の仕業と想ったりします。しかし、浮遊物のせいにするのは、私らしくありません。きっと何か方法を見つけます。

私の頭の中は、まるでボールペンの試し書きのようでした。本来なら頭がおかしくなっても不思議ではありません。いいものか悪いものか、私には分かりません。神のみぞ知る。

